

平成10年5月29日

No.21

## トヨタ、新型車「ガイア」を発売

トヨタ自動車(株)は、新型高級ファミリービークル「ガイア<sup>\*1</sup>」を、本日より全国のトヨタ店(大阪地区は大阪トヨペット)を通じて一斉に発売した。

新型車「ガイア」は、より豊かなモビリティライフ(クルマとともにある生活)を家族や仲間と一緒に楽しんでいただくことを念頭に開発した、ゆとりと品位を特長とする高級ファミリービークルである。

その開発では、フォーマルシーンにもマッチする高級感あふれるエクステリアをはじめ、ボディを扱いやすい5ナンバーサイズとしながら、6人あるいは7人の乗員がゆとりをもってくつろげ、高品位を感じさせるインテリアを追求。同時に、軽快な走りと優れた静粛性など、高級ファミリービークルにふさわしい基本性能を実現するとともに、時代要請に応え、安全と環境への多面的な配慮を行っている。

### 1. 高級感あふれるエクステリア、ゆとりと高品位のインテリア

- ・ 気品ある美しさを追求したエクステリアと、木目調パネルやファブリックを随所に採用した高品位なインテリア。
- ・ 5ナンバーサイズの扱いやすいボディに3列シートを配置し、すべての乗員が快適にくつろげるゆとりの室内空間と優れた乗降性を実現。
- ・ 多彩なシートアレンジを可能にするキャプテンシート(6人乗り)とベンチシート(7人乗り)を設定したほか、機能性を重視した快適装備を満載。

### 2. 高級ファミリービークルにふさわしい優れた基本性能

- ・ 低中速域で高トルクを発揮する2.0ℓガソリンエンジンと2.2ℓディーゼルターボエンジンの設定をはじめ、軽量・高剛性ボディの採用や制振材・吸遮音材の効果的配置により、軽快な走りと優れた静粛性を実現。
- ・ 電子制御により、雪道などの優れた操縦性・走行安定性と低燃費を両立させた新開発アクティブラトルクコントロール4WDを設定。

### 3. 多面的な安全と環境への配慮

- ・ A B Sを全車に標準装備した上、衝突安全ボディG O A<sup>\*2</sup>の採用をはじめ、デュアルS R S<sup>\*3</sup>エアバッグ、プリテンショナー&フォースリミッター付シートベルト、点滅式の運転席・助手席シートベルト非着用警告灯を全車に標準装備。
- ・ 低燃費の追求とともに、ディーゼル触媒を採用し、クリーンな排出ガスを実現したディーゼルターボエンジンの搭載や、リサイクル性に優れた素材を積極的に採用。

\*1 ガイア(GAIA)：ギリシャ神話に登場する「大地の女神」の意

\*2 G O A : Global Outstanding Assessment(世界トップレベルの安全性評価)

\*3 S R S : Supplemental Restraint System(乗員保護補助装置)



ガイア [GF-SXM10G-BPSEK]

## 【車両概要】

### 1. 高級感あふれるエクステリア、ゆとりと高品位のインテリア

先進的で気品ある美しさを追求したエクステリアと、すべての乗員に心地よさを提供する高品位なインテリア。そして、扱いやすいボディサイズに、6人あるいは7人の乗員がくつろげるゆとりの室内空間を実現するとともに、多彩なシートアレンジや快適装備を満載することでモビリティライフを楽しく演出。

#### (1) エクステリア

- 端正な横線基調のクロームメッキのラジエーターグリルと異形4灯マルチリフレクター ヘッドライト、サイドドア中央部の彫刻的なキャラクターライン、横一文字のクリスタル調 リヤコンビネーションランプにより、高級感あふれるエクステリアを演出。

#### (2) インテリア

- インストルメントパネルからデッキサイドトリムにいたるまで一体感を持たせたシンプルな造形とした上で、木目調パネルやファブリックを随所に採用し、高品位な室内空間を創出。

#### (3) パッケージ

- 扱いやすさを重視した5ナンバーサイズのボディ（全長：4,620mm、全幅：1,695mm）に3列シートを配置するとともに、必要十分なラゲージスペースを確保。
- セダンより高い車高（全高：1,640mm）とロングホイールベース（2,735mm）により、十分なヘッドクリアランスと広いレッグスペースを確保し、大人6人あるいは7人がゆったりと乗車でき、ウォークスルーも可能な室内空間を実現。
- 広いドア開口部とセダンより高めの着座ポイント（フロントシート地上高：660mm）により、優れた乗降性と高いアイポイントでの心地よい運転感覚を創出。

#### (4) シートアレンジ

- セカンドシートは、前後のスライドが可能なキャプテンシート（スライド量：285mm）とベンチシート（同：345mm）を設定するとともに、シートバックテーブルを全車に標準装備。
- サードシートは、スペースユーティリティを確保するため、5：5分割可倒式のシートバックに加え、シートクッションを沈み込ませることでフラットなラゲージルームをつくり出す折り畳み機構を採用。

#### (5) 各種快適装備

- 格納式センターテーブルを全車に標準装備。
- 高級感のあるオプティロンメーターをL、Gパッケージに標準装備。
- デュアルエアコン（リヤはクーラー機能のみ）を全車に標準装備。
- 便利なインパネトレイ、デッキサイド物入れ、ラゲージボックスを全車に標準装備。
- 全車にフロントドア、リヤドア、リヤクォーターの各ウインドウにUVカットガラスを標準装備したほか、リヤドア、リヤクォーター、バックドアの各ウインドウには、UVカット機能を有するプライバシーガラスをS、L、Gパッケージに標準装備。
- 立体的な3D画面など見やすいナビゲーション機能を備えたワイドマルチAVステーションⅡを全車にオプション設定し、視認性と操作性に優れたインストルメントパネル中央上部に配置。

## 2. 高級ファミリービークルにふさわしい優れた基本性能

軽快な走りと優れた乗り心地、そして乗員が楽しくコミュニケーションできる静粛性という高級ファミリービークルにふさわしい優れた基本性能を実現。

### (1) エンジン

- 低中速域で扱いやすい走りと低燃費を実現した2.0ℓガソリンハイメカツインカムエンジン(3S-FE)と、優れた動力性能と燃費、さらにはディーゼル触媒を採用し、クリーンな排出ガスを実現した2.2ℓディーゼルターボエンジン(3C-TE)を設定。

〈搭載エンジンの主要諸元〉

	排気量 (cc)	最高出力 (PS/rpm)	最大トルク (kg・m/rpm)	燃費(km/ℓ)	
				10・15モード走行	60km/h定地走行
3S-FE	1,998	135/6,000	18.5/4,400	11.6 [11.4]	19.3 [17.9]
3C-TE	2,184	94/4,000	21.0/2,200	—	22.2

\* [ ] 内は、4WD車

### (2) シャシー／ボディ

- サスペンションは、フロントに信頼性の高いマクファーソンストラット式、リヤに軽量コンパクトなトーションビーム式を採用し、優れた操縦性・走行安定性、乗り心地を実現。また、室内への張り出しの少ないフロアを確保。
- 高剛性ボディと制振材・吸遮音材の効果的な配置により、高水準のNVH性能を実現。

### (3) 新開発アクティブトルクコントロール4WD

- 4WD車には、リヤディファレンシャルに電子制御カップリングを搭載。各種センサーからの入力信号により、一般路走行では燃費の良いFFに近い駆動力配分とし、雪道などの滑りやすい路面では前後輪に最適な駆動力配分とすることで優れた操縦性・走行安定性を発揮。  
なお、このシステムは、FFと4WDの切替えも可能。
- コンパクトなシステムとすることでFF車と同等の最小回転半径(5.5m)を実現。

## 3. 多面的な安全と環境への配慮

アクティブ・パッシブの両面より追求した高い安全性の実現。そして、地球温暖化の原因物質とされるCO<sub>2</sub>の排出を削減する低燃費、排出ガスの一層のクリーン化、リサイクルへの取り組みを積極的に推進。

### (1) アクティブセーフティ(予防安全)

- 制動時の車両安定性を確保するABSを全車に標準装備。
- 高いアイポイントや大型ドアミラーの採用により、優れた視認性を確保。
- バックドアに内蔵したCCDカメラにより、後退時の車両後方の映像を画面表示するバックモニターを全車にオプション設定。(ワイドマルチAVステーションII装着車)
- 車両周辺の障害物を感じ、ブザーと表示灯で警告するクリアランスソナー&バックソナーをL、Gパッケージに標準装備。Sパッケージにオプション設定。

### (2) パッシブセーフティ(衝突安全)

- 衝撃吸収ボディと高強度キャビンからなる衝突安全ボディGOAを採用。
- 運転席・助手席に点滅式のシートベルト非着用警告灯ならびにプリテンショナー＆フォースリミッター付シートベルトを全車に標準装備。
- デュアルSRSエアバッグを全車に標準装備。

### (3) エコロジー

- CO<sub>2</sub>削減を念頭に、高効率なエンジン、トランスミッションや軽量かつ最適な駆動力を配分する新4WDシステムの採用などにより低燃費を追求。
- ディーゼルエンジンは、ディーゼル触媒をはじめ、EFIシステム、電子制御EGR(排気ガス再循環)システムの採用により、排出ガス中のNOx(窒素酸化物)、PM(粒子状物質)、CO(一酸化炭素)、HC(炭化水素)を低減し、最新の排出ガス規制に適合。  
さらに、高効率ターボチャージャーの採用などにより、ディーゼルエンジン特有の黒煙をあらゆる条件でも目にみえないレベルに抑制。
- リサイクル性に優れた熱可塑性樹脂トヨタスープアーレフィンポリマーを前後バンパー、インストルメントパネル、各ピラーガーニッシュ、ラゲージボックスなどの内外装部品に積極的に採用。
- 環境負荷物質低減の観点から、ラジエーターやヒーターコアに鉛を含まない材料を採用。

### 【TECS(メーカー完成特装車)車両概要】

- 助手席シートが90°回転し、スイッチ操作で車外にスライド・ダウンさせることで座ったままでの乗降を可能にしたウェルキャブ助手席リフトアップシート車(Aタイプ、Bタイプ)を設定。Bタイプには、ラゲージスペースへの車椅子の積み下ろしが容易にできる電動式の車椅子収納装置を標準装備。
- 足が不自由な方が手だけで運転できるように運転補助装置を備えたウェルキャブフレンドマチック車を設定。ステアリングホイールノブ、操舵力を軽減した専用パワーステアリング、乗降性とホールド性に配慮した専用運転席シートなどを備えることにより、操縦性と使用性に配慮。
- 専用フロントバンパー、サイドマッドガード、リヤバンパーのほか、CIBIE製フォグランプを採用し、ダイナミックなエアロフォルムを演出した特装車アクティブスポーツを設定。

### 【販売概要】

- 販売店 全国のトヨタ店(大阪地区は大阪トヨペット)
- 月販目標台数 4,000台
- 店頭発表会 6月6日(土)、7日(日)

### 【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

車名	エンジン	駆動	トランスミッション	価格 <sup>*3</sup>
ガイア <sup>*1</sup>	3S-FE(2.0ℓガソリン)	2WD <sup>*2</sup>	ECT	2,050
	3C-TE(2.2ℓディーゼルターボ)	2WD		2,230

◎:掲載写真

### 【TECS メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

車名	エンジン	駆動	トランスミッション	価格 <sup>*3</sup>
ウェルキャブ助手席リフトアップシート車Aタイプ <sup>*4</sup>	ガイア Lパッケージ <sup>*5</sup> 3S-FE(2.0ℓガソリン)	2WD	ECT	2,568
ウェルキャブフレンドマチック車	ガイア Lパッケージ <sup>*5</sup> 3S-FE(2.0ℓガソリン)			2,671
アクティブスポーツ	ガイア Sパッケージ	2WD <sup>*2</sup>		2,336
E C T : 電子制御式4速オートマチック				

\* 1 : Sパッケージは140千円高、Lパッケージは220千円高、Gパッケージは390千円高。

\* 2 : 4WD車は240千円高。 \* 3 : 北海道、沖縄のみ価格が異なる。

\* 4 : Bタイプは86千円高。 \* 5 : Gパッケージは170千円高。

\* 6 : 3C-TE(2.2ℓディーゼルターボ)搭載車は180千円高。

以上